

令和5年度滋賀県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動実施要領

1 名称

滋賀県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動

2 目的

薬物乱用問題は全世界的な広がりを見せ、人間の生命はもとより、社会や国の安全・安定を脅かすなど、人類が抱える最も深刻な社会問題の一つとなっています。国連では、地球規模で拡大する薬物乱用問題の解決に取り組むために、6月26日を「国際麻薬乱用撲滅デー」と定め、加盟国が一体となって薬物乱用の根絶を目指すこととなったところです。

我が国においては、覚醒剤事犯の検挙人員が減少する一方、大麻キッドや麻薬であるMDMAの押収量が増加しており、その背景にある麻薬の乱用実態は非常に憂慮すべき状況となっています。とりわけ、令和3年の大麻事犯の検挙人員は5,783人と8年連続で増加し、過去最高を更新しており、「大麻乱用期」であることが確実と言える状況です。また、10代の大麻事犯の検挙人員が初めて1,000人になるなど、若年層における大麻乱用の拡大が懸念されています。

こうした状況の中、政府では「薬物乱用対策推進会議」の下で策定された「第五次薬物乱用防止五か年戦略（平成30年8月）」に基づき、政府一丸となって総合的な薬物乱用対策に取り組んでいるところです。

「ダメ。ゼッタイ。」普及運動は、かかる背景の下、国内における薬物乱用防止活動において、官民一体となり、国民一人一人の薬物乱用問題に関する認識を高めるとともに、国連総会決議に基づく「6.26国際麻薬乱用撲滅デー」の周知を図ることにより、内外における薬物乱用防止に資することを目的とします。

3 実施期間

令和5年6月20日（火）から7月19日（水）までの期間とします。

4 実施機関等

主催 滋賀県、厚生労働省、公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター

協賛 滋賀県教育委員会、滋賀県警察本部

後援（50音順）

（一社）ガールスカウト滋賀県連盟

滋賀医療機器工業会

滋賀化粧品工業会

（一社）滋賀県医師会

滋賀県医薬品卸協会

（一社）滋賀県医薬品登録販売者協会

滋賀県医薬品配置協議会

滋賀県学校保健会

滋賀県更生保護女性連盟

滋賀県公立高等学校PTA連合会

滋賀県子ども会連合会

（一社）滋賀県歯科医師会

（一社）滋賀県自動車整備振興会

滋賀県社会福祉協議会

滋賀県人権擁護委員連合会

（一社）滋賀県生活衛生協会

滋賀県青少年育成県民会議

滋賀県青少年団体協議会

滋賀県青少年補導センター連絡協議会

（公社）日本青年会議所近畿地区滋賀ブロック協議会

滋賀県塗料商業会

滋賀県PTA連絡協議会

滋賀県BBS連盟	日本ボーイスカウト滋賀連盟
(公社)滋賀県防犯協会	滋賀県保護司会連合会
滋賀県民生委員児童委員協議会連合会	(一社)滋賀県薬業協会
(一社)滋賀県薬剤師会	滋賀県薬物乱用防止対策連絡協議会
ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区 6R, 7R	滋賀県各ロータリークラブ
各ライオンズクラブ	(以上32団体)

5 実施事項

(1) キャンペーンの実施

(ア) 6・26ヤング街頭キャンペーン

① 実施日時

6月24日(土)原則として午後2時から午後4時までとします。

② 実施内容

ボランティアの協力を得て、啓発資材の配布等を行います。

③ 実施場所

湖南市、高島市内

(2) 広報機関等による啓発宣伝

自己の広報機関等を活用するとともに、報道機関の協力を得て、広く本運動の趣旨の徹底を図ります。

(3) 県民と一体となった事業展開の呼びかけ

県民と一体となった事業の展開を積極的に推進するため、市町をはじめとする関係機関・団体等に対し、本運動の趣旨の理解と協力を呼びかけます。

(4) 教育機関への趣旨の普及・啓発

滋賀県教育委員会の協力を得て、関係機関への趣旨の普及・啓発に努めます。

6 事業実施方法

実施事項のうち、次の事業については実行委員会を設置し効果的に実施するものとします。

(1) 6・26ヤング街頭キャンペーン

(2) 地域団体キャンペーン